ID 患者氏名 様

緊急帝王切開術を受けられる方へ 【患者用クリニカルパス(入院スケジュール)】

この計画	判書は診療の概要を記し だ	とものであり、状況に応じて豕	ど更することがあります。 ※作	可かご不明な点があったら、扌	世当医又は看護師にお尋ねく	ださい。
年月日	年 月 日		月 日	月 日	月日~ 月日	月日 ~ 月日
経過		析当日 ┃ 術後	手術1日後	手術2日後	手術3~5日後	手術6~7日後(術後1週間で退院)
達成目標	・手術の準備ができる	・術後の経過が良好である・痛みのコンロトールができている・傷の状態に問題がない	・術後の経過が良好である・痛みのコンロトールができている・傷の状態に問題がない・採血結果に問題がない・食事摂取ができる・歩行できる	・術後の経過が良好である・痛みのコンロトールができている・傷の状態に問題がない・赤ちゃんのお世話ができる	・術後の経過が良好である・痛みのコンロトールができている・便が出る・採血結果に問題がない・赤ちゃんのお世話ができる	・術後の経過が良好である ・傷の状態に問題がない ・赤ちゃんのお世話ができる
検査 治療 処置	・手術部位の毛剃り	・手術中、背中に麻酔の管を 挿入します(硬膜外麻酔の方) ・足に血栓予防のポンプを 装着します	・朝採血があります ・背中の麻酔の管を抜きます (硬膜外麻酔の方) ・血栓予防のポンプを外します ・採血結果に問題無い場合は 点滴を抜きます		・術後4日目健診 (検尿・体重測定・血圧測定) ・術後5日目に採血を行います	・退院診察(内診、超音波検査)【退院基準】・高い熱がない・傷の腫れや痛みがない・子宮が元の状態に戻ろうとしっかり収縮している
	・尿の管を入れます ――――	•	・歩行訓練後に尿の管を抜きます			【退院後の治療計画】 ・産後2週間健診、母乳外来 ・1ヶ月健診
内服薬 注射		・手術後点滴を行います ・痛み止めの薬を適宜飲みます	・夕方まで点滴があります ・必要に応じて内服薬があります		術後3日目になっても排便がない 場合は申し出てください	【指導】 ・退院後の生活や赤ちゃんのお世話につい
活動 安静度	·自由です 		・付きそいにてトイレ歩行後、 室内歩行可となります	· 病棟内歩行可 · 妊産婦食		ての指導を行います
食事	飲んだり食べたりできません	・帰室2時間後より水やお茶を飲み始めます(スタッフが介助します)	・術後食より開始	・お祝い膳があります(出産後に提供		【退院後の生活について】 高い熱が出る(38度以上)、強い腹痛、大量 の出血などありましたら受診をしていただく
清潔		寝たまま歯磨きや顔を 拭きます	・体を拭き、着替えをします (お手伝いします)	・自分で体を拭きます (タオルと必要時着替えを お渡しします)	・シャワーができます	可能性があるためご連絡ください 【連絡先】 徳島大学病院:088-631-3111
排泄	・トイレにて自由	・尿の管を入れます───	・付きそいにてトイレ歩行後病室内 歩行可となります	・トイレにて自由	-	代表番号になっていますので、退院後は下 記にお知らせください
指導説明書類	・医師より手術の説明があります ・ネームバンドを装着します 下記の書類をお渡しします ・特別室入室許可書 ・CSセット(借りる方のみ) ・手術、麻酔、輸血説明・同意書 ・肺血栓塞栓症予防についての 説明・同意書 ・入院診療計画書	・ベッド上でもしっかりと足を動かしましょう ・助産師が乳房ケア、授乳介助を適宜行います 〈赤ちゃんの予定〉 ・感染予防のため点眼をします点眼薬はお持ち帰りください退院後必要時は使用してもかまいませんが、1ヶ月健診を過ぎたら破棄してください	・できる限り歩行して血液の流れをよくしましょう ・状態を見ながら母子同室を開始します 〈赤ちゃんの予定〉 ・洗髪します ・K2シロップを内服します ・体重測定、黄疸チェック(毎日実施) 必要時採血実施	ニング検査について説明します	・	・退院処方(ある方のみ)、K2シロップ、 赤ちゃんに使用した点眼を忘れずにお 持ち帰りください
リハビリ ・その他	※緊急入院された方は、平日に患者 ※赤ちゃんがNICU・GCUに入院となった場合、赤ちゃんの予定は上記の限りではございません 支援センターにて入院の手続きを行っ ※火・金曜日10:30~に乳幼児揺さぶられ症候群予防プログラムがあります でください(午後が空いています) ※治療や連休の関係上でお祝い膳が提供されない場合があります				が治指導までに泡が冷の動画を 見ておきましょう	※11時~12時頃に退院となります